



MYNAME

2021年5月27日  
マイネム株式会社  
一般社団法人エミーバンク協会

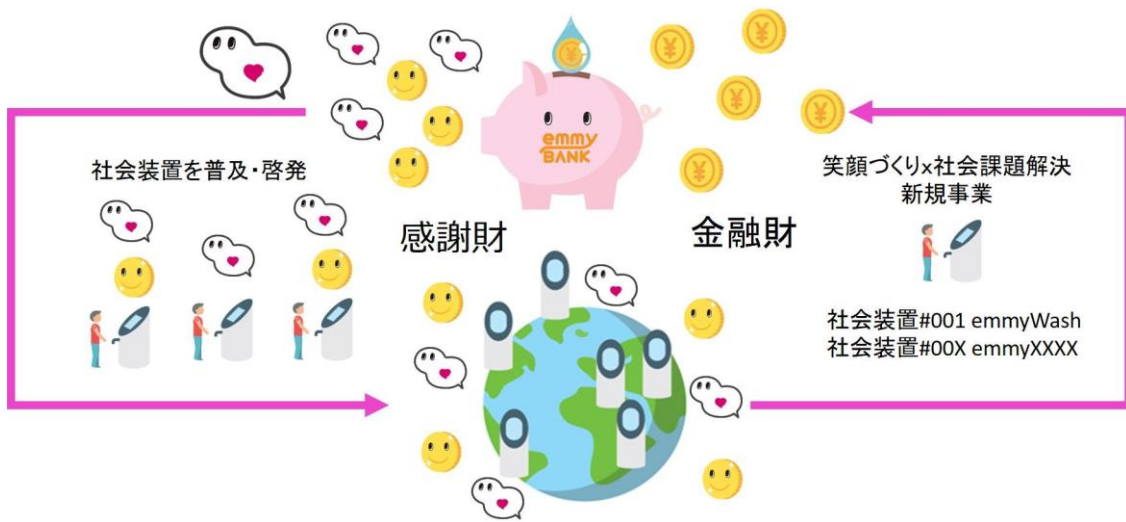
\*\*\*\*\*  
学校で emmyWash を使ってみませんか？  
笑顔づくりと感謝・恩送りの気持ちの循環を目的に社会装置 emmyWash を教育機関に無償提供  
\*\*\*\*\*

マイネム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：平野治、以下マイネム）と一般社団法人エミーバンク協会（本店：東京都台東区、代表理事：末吉隆彦、以下エミーバンク協会）は、笑顔づくりと感謝・恩送りの気持ちの循環を目的に、マイネムが開発・販売する笑顔づくりと感染症予防の社会装置「emmyWash（エミーウォッシュ）」50台を全国の教育機関を対象に、無償提供します。  
emmyWash を希望する教育機関の募集は、本日より開始します。

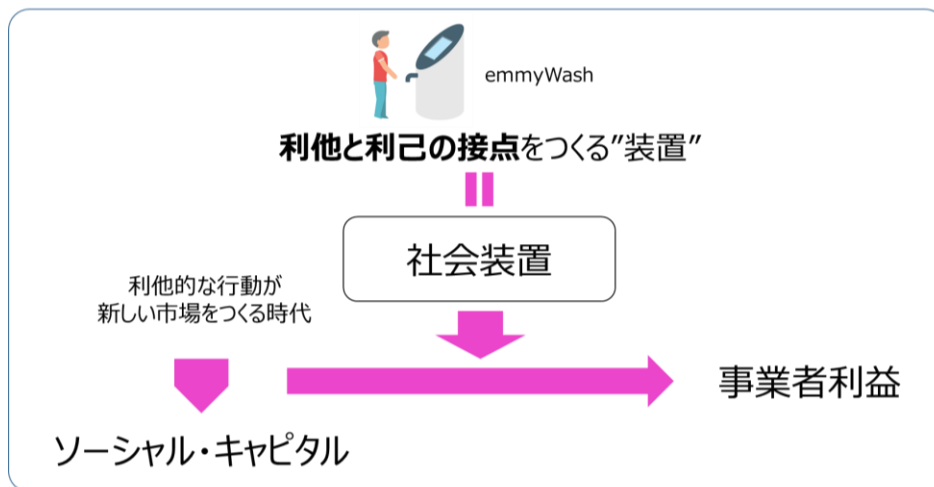


#### ■背景（エミーと社会装置について）

「エミー(emmy)」は、感謝・恩送りのお金を意味し、「人を幸せにするお金とは？」「どのようにお金を使うと人は幸せになるのか？」の研究(\*1)から生まれました。エミーバンク協会は、その価値に共感し、「社会装置」事業の売上の一部を「エミー」として使って、「社会装置」を教育機関に無償で設置して、そのコンセプトを世の中に普及・啓発していく起点としたいと考えました。



「社会装置」事業とは、社会・公共の課題・コストを資本財に変換していく「コスト(Cost)から資本(Capital)へ」というマイネムが提唱推進するコンセプトのもと、笑顔づくりと社会課題解決の両立を目指す事業です。社会装置の第一弾は、マイネムが主体となって開発・販売する笑顔づくりと感染症予防の社会装置「emmyWash(エミーウォッシュ)」です。emmyWashは、笑顔を検知して除菌液を噴霧する装置ですが、自分のための笑顔づくりと除菌の機能のみならず、笑顔の数が貯金され、その数に応じて教育機関等へemmyWashを無償設置するという笑顔の起点とした循環をつくっていく仕組みとなっています。社会装置は、利他と利己の接点をつくる装置ともとらえています。



6

今回、エミーバンク協会とマイネムは、エミーバンク協会設立を記念して、笑顔づくりと感染症予防の社会装置「emmyWash」を無料設置いただける教育機関を募集します。emmyWashの設置、体験を通じて、またSDGs教育などに関連させた課外授業などでのご利用を通じて、教育機関での笑顔づくりと感謝・恩送りの気持ちが、今後の持続可能な循環経済の起点となればと考えています。

■無償提供内容

期間：1年間

対象：emmyWash EW1 機器本体

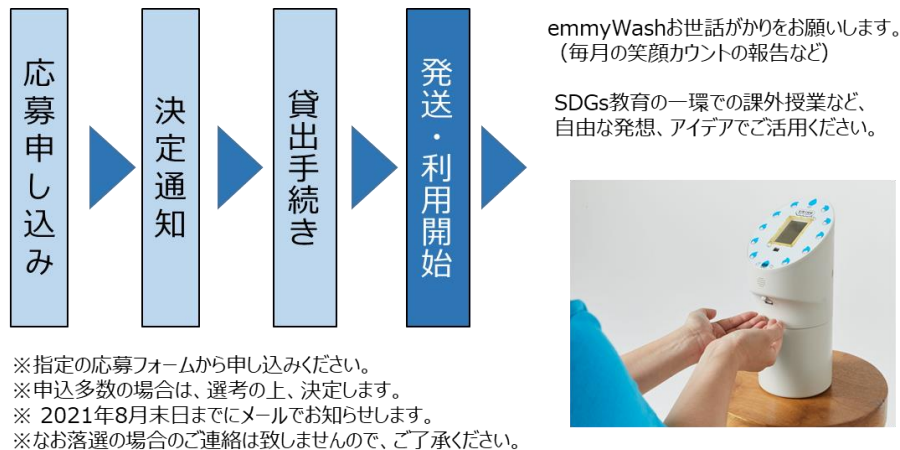
台数：1施設につき1台

受け渡し時期：貸出手続き完了後、翌月中旬発送

※除菌液は、emmyWash本体に専用除菌液（350ml）1本を付属して発送予定ですが、基本的にお手持ちの液体タイプのアルコール製剤の除菌液をご利用ください。

※無償提供期間終了後（1年以上）も、ご希望に応じて基本継続して無償でご利用いただけます。

## ■ ご利用までの流れ



応募期間：2021年5月27日～2021年7月31日まで

応募方法：日本国内の小・中・高校の学校関係者、院内学級、フリースクール、学童保育など子供たちの学びの場であること。その他、「教育機関限定 emmyWash 無料提供企画」申込サイトの応募条件等をご覧ください。

申込みページ URL：[https://www.emmywash.com/pages/4972043/page\\_202105262246](https://www.emmywash.com/pages/4972043/page_202105262246)

## ■ 取り組みの紹介

### 1. 泉佐野市立新池中学校（大阪府）の例

emmyWash コンセプトを初お披露目した経緯のある「よんなな会」（47 都道府県の地方公務員と中央省庁の官僚をつなぐコミュニティ）を介して、2021年4月に大阪府泉佐野市立新池中学校の徳留宏紀先生とつながり、本無償提供企画に先行して emmyWash を学校に設置、今後課外授業等での活用を検討してくれています。徳留宏紀先生から以下のコメント頂いております。

「現在は、まだ職員室に置いて設置しており、今後、『笑顔いっぱいプロジェクト』として、生徒会が中心となって、emmyWash を活用したプロジェクトを進めていく予定です。emmyWash の前にみんなが集まり、それだけで職場があったかくなりました。さりげなく先生方が使っている姿を見て、密かに 1 人心が温まっています（笑）。子どもたちもわいわい楽しく、触れることができます。今後の展開が楽しみです！」



徳留先生(左)と emmyWash 利用の様子

## 2. 品川女子学院（東京都）の例

2020年12月、品川女子学院（東京・品川）にて、emmyWash を題材にした課外授業が開催されました。同学院では、エミーバンク協会およびゲストハウス品川宿より「恩送りのギフト」として emmyWash が贈られた背景があり、河合豊明先生（社会科）が課外授業を企画、ご調整いただきました。当日は、11名の学生（中学1年生～高校1年生）が有志参加し、エミーバンク協会代表理事の末吉が外部講師として授業を担当しました。



河合先生（右）と emmyWash 課外授業の様子

## 3. 板橋区立西台中学校（東京都）の例

2020年2月、同校 長濱裕也校長が進めるSDGs教育の一環で、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの協力のもと、マイネム代表の平野が招かれ emmyWash に関する講演会やプロトタイプ機の体験展示が実施されました。その後、emmyWash サービスが正式スタートしたことを受け、2020年

11月より校内に1台設置されています（実証実験の一環で、除菌液費用を有償で設置いただいています）。長濱校長からは「楽しみながら笑顔で除菌するということに、いまはまだ興味半分のところもあります。これからはSDGsコンセプトをもっと生徒たちに伝えながら、意識させていきたいですね。先日、玄関に設置しているエミーウォッシュの除菌液がなくなったと3年生女子生徒が校長室まで伝えに来てくれました。校内に確実に笑顔が増えていることを感じることができ、たいへんうれしくなりました。」とのコメントをいただいています。



emmyWash 量産機を初体験の長濱校長

以上

---

【本リリースに関するお問い合わせ】

マイネム株式会社 窓口 e-mail: [info@myname.tokyo](mailto:info@myname.tokyo)

一般社団法人エミーバンク協会 窓口 e-mail: [emmybank@myname.tokyo](mailto:emmybank@myname.tokyo)

#### <参考資料>

##### 【emmyWash について】

emmyWash は、正面に立ち、笑顔を検知すると除菌液が噴霧される装置で、マイネム株式会社が企画・開発・販売展開するサービスです。手指の除菌による感染症予防とともに、人が集まる場に笑顔を作り出しコミュニケーションの起点となることに寄与してきました。emmyWash には、笑顔の数を蓄積し、笑顔の数に応じて、さらなる笑顔づくりと感染症予防のために emmyWash を贈ることができる社会装置としての役割も提供しています。emmyWash 本体に蓄積された笑顔の数は、感謝や恩送りのお金を表す通貨単位「emmy(エミー)」として emmyBank に貯金されます。emmyBank に貯まった emmy は、教育機関や地域コミュニティなどに対してSDGs教育の一環で、emmyWash 無償設置や、感染症対策プロジェクトへの支援といった助成活動に利用されます。これら助成活動の実現のために、emmyWash のサービス売上から一定額がプールされ、その原資にあてられます。

<https://www.emmywash.com/>

##### 【一般社団法人エミーバンク協会について】

emmyWash に代表される社会装置（「コストから資本へ」というコンセプトのもと、笑顔づくりと社会課題解決の両立を目指す事業）を通じて生み出される「emmy(エミー)」と名付けられた感謝のお金を循環させる仕組みの社会実装活動、及び研究・普及活動を行っていきます。また当協会に、「人を幸せにするお金(エミーとゼニー)」研究の保井俊之（叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部長/慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント学科特別招聘教授）が理事兼最幸顧問として就任しました。エミーバンク協会では、保井教授らが進める「人を幸せにするお金(エミーとゼニー)」研究・普及活動も行っています。

<https://www.emmybank.com/>

### 【マイネム株式会社について】

世界にはさまざまな社会課題が存在します。人類全てが世界平和を願うのに、紛争は絶えず、格差も拡大し、衛生環境の改善も進んでいません。国連も首相も事業経営者も世界中で活躍する全ての人が日々、社会課題を解決すべく取り組んでいます。解決には時間がかかっています。私たちは、その社会課題の解決に“誰もが平等に持ち合わせている”「笑顔」を活用することにしました。コミュニケーションの中に「笑顔」を入れることで、場に潤いを作ります。「笑顔」が入ることで、華が生まれます。「笑顔」は、やさしさを育みます。マイネムはこの笑顔づくりと社会課題解決を両立する「装置」を、「社会」に配置する仕事をすすめていきます。「笑顔」で人類全ての世界平和を目指します。

<http://myname.tokyo/>

\*1 慶應義塾大学大学院システム・デザインマネジメント研究科 前野隆司教授、叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部 保井俊之学部長・教授、クウジット株式会社らが取り組む「人を幸せにするおカネ（エミー&ゼニー）を創る」共同研究の社会実装の一環としてもとらえています。

\* 「emmyWash」は、クウジット株式会社が提供する IoH(Internet of Happiness)プラットフォーム、およびKART 画像認識ソリューション、ソニー株式会社が開発した顔画像認識技術を利用しています。

\* 掲載されている社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。